

苫小牧市地域公共交通計画改訂業務ヒアリング実施要領及び評価基準

1 審査、評価及び選定

(1) 選定委員会の設置

企画提案書の審査、評価及び選定は、苫小牧市地域公共交通計画改訂業務委託業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置して行う。

(2) ヒアリングの実施

ア ヒアリングは、令和7年7月2日（水）に、苫小牧市役所にて行うものとするが、開始時間及び実施場所は別途通知する。

イ ヒアリングは、1者ずつの呼び込み方式とし、1者の持ち時間は30分以内とする。
（提案説明20分、質疑応答10分を予定）

ウ ヒアリングは、一般非公開とする。

エ ヒアリングの内容は、提出のあった提案内容に基づくものとする。なお、資料の追加提出は認めない。

オ ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、プロジェクター及びスクリーンを使用することができる。

また、プロジェクター及びスクリーンは当市で用意可能だが、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。パソコン等その他機材については提案者が用意すること。

カ ヒアリングの説明者は補助者を含めて3名までとする。

キ 欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。

ク 選定委員会の委員が評価採点を行い、最低基準点（総得点の6割）を超えた者のうち、最も点数が高い提案者を受託候補者とする。

(3) 評価基準

企画提案書及びプレゼンテーション等により、次の審査項目について、審査及び評価を行う。

ア 業務遂行能力 【15点】

(ア) 統括責任者、運営管理者、補助従事者など必要な人員を確保できる体制にあるか・・・5点

(イ) 委託業務と同等又は類似業務の実績を有しており、その内容が当市での業務に有効であるか・・・5点

(ウ) 効果的、現実的な業務スケジュールとなっているか・・・5点

イ 企画提案内容 【75点】

(ア) 現行の苫小牧市地域公共交通計画の内容及び当市における交通状況を十分に把握し、当市が抱える交通課題を分析した上での改訂業務になっているか・・・25点

(イ) 苫小牧駅前再整備や近隣での大規模半導体立地等、当市の今後5年間の状況の変化を見据えた事業計画になっているか・・・25点

(ウ) 交通事業者に過度な協力要請等、負担を強いる事業計画になっていないか・・・25点

ウ 業務委託料 【10 点】

(7) 見積額・・・10 点

算出方法は、配点 10 点×（最低見積価格÷当該提案者の見積価格）とする。

（小数点以下第 2 位を四捨五入する。）

2 結果通知

苫小牧市地域公共交通計画改訂業務に関する公募型プロポーザル実施要領「15 結果の通知・公表」のとおり

苫小牧市地域公共交通計画改訂業務委託業者選定委員会 採点表

申請者名		委員名	
------	--	-----	--

評価項目及び評価内容		配点					評価点	合計
1 業務遂行能力に関する項目		大変 良い	良い	普通	やや 劣	劣		
①	統括責任者、運営管理者、補助従事者など必要な人員を確保できる体制にあるか。	5	4	3	2	1		／15
②	委託業務と同等又は類似業務の実績を有しており、その内容が当市での業務に有効であるか。	5	4	3	2	1		
③	効果的、現実的な業務スケジュールとなっているか。	5	4	3	2	1		
2 企画提案内容に関する項目								
④	現行の苫小牧市地域公共交通計画の内容及び当市における交通状況を十分に把握し、当市が抱える交通課題を分析した上での改訂業務になっているか。	25	20	15	10	5		／75
⑤	苫小牧駅前再整備や近隣での大規模半導体立地等、当市の今後5年間の状況の変化を見据えた事業計画になっているか。	25	20	15	10	5		
⑥	交通事業者に過度な協力要請等、負担を強いる事業計画になっていないか。	25	20	15	10	5		
3 業務委託料の評価								
⑦	見積額	10	8	6	4	2		／10
委員コメント						合計		
						／100 点		